



VENTOSan

ヴェントサン

コントローラ sMove 取扱説明書

- operating manual -

- 使用方法とメンテナンス説明 -



- このたびは熱交換換気システム「ヴェントサン」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- この商品を安全に正しく使用していただくため、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、使用者がいつでも見られるところに保管してください。

- 交換用フィルター・花粉フィルターはオンラインショップにてご注文いただけます。

Amazon QR コード:



目次

1. 安全上のご注意	1
2. コントローラ sMove.....	3
2-1.各部名称とはたらき.....	3
2-2.操作方法	4
3. メンテナンス (JW・SP・ZERO)	8
3-1.換気ファン・蓄熱エレメントのメンテナンス.....	10
4. メンテナンス (TWIN)	13
4-1.TWIN フィルター・換気ファン・蓄熱エレメントのメンテナンス	13
5. アフターサービス	17
4-1.保証要件について.....	17
6. 「故障かな!？」と思ったら.....	17
6. 製品仕様	18

1. 安全上のご注意

必ずお守りください

取扱説明書には、使用者や第三者への危害と財産を未然に防ぎ安全に正しくお使いいただくため、重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	<p>警告</p> <p>この項目は、「死亡または重傷または物的損害などを負う可能性が想定される」内容です。</p>
---	---

 <p>警告</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 交流 100V を使用してください。 直流や交流 200V を使用すると感電や基板破損の原因となる恐れがあります。 ● コントローラが浴室など湿気の多い所に据付けられていないか確認してください。 火災・感電の原因となる恐れがあります。 ● お手入れの際は必ず運転を停止し、分電盤ブレーカーを切ってください。 感電・けがの原因となる恐れがあります。 ● 異常時(こげ臭い等)は、運転を停止して分電盤ブレーカーを切ってください。 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災の原因となる恐れがあります。 ● 外気の取り入れ口は、燃焼ガス等の排気を吸い込まない位置にあるか確認してください。 新鮮な空気が取り入れられず、室内が酸欠状態になる原因となる恐れがあります。 ● お手入れの際は、足元が不安定な台に乗らないでください。 転倒などによりけがの原因となる恐れがあります。
---	---

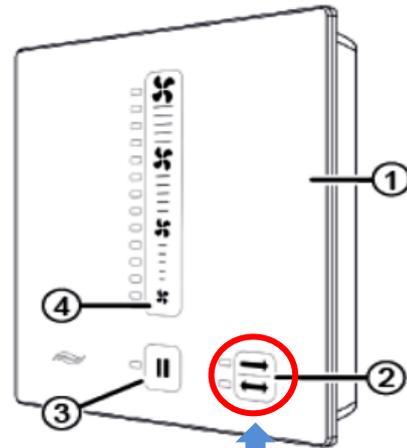
 <p>注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 天井に据付けられていないか確認してください。(壁面据付専用) 落下により、けがの原因となる恐れがあります。 ● お手入れの際は手袋を着用してください。 手袋を着用しないとけがの原因となる恐れがあります。 ● お手入れ後の部品の取付けは確実に行ってください。 落下によりけがの原因となる恐れがあります。 ● 長期間使用されない場合は、必ず分電盤ブレーカーを切ってください。 絶縁劣化により感電・漏電火災の原因となる恐れがあります。 ● ヴェントサン専用の屋外フードが取付けてあるか確認してください。 雨水の浸入により感電・火災や家財等を濡らす原因となる恐れがあります。 ● 霧の多く発生する地域や異常に湿度の高い時は、製品から水が滴下する恐れがあります。 ● 蓄熱エレメントやフィルターを通り抜けて、室外側に一部の粒子や虫等が通過する場合があります。 ● 高温や直接炎があたったり、油煙の多い場所では使用しないでください。 火災の原因となる恐れがあります。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 可燃性ガスが漏れた場合は、ヴェントサンの電源を「入」・「切」しないでください。 電気接点の火花により爆発する原因となる恐れがあります。 窓を開けて換気してください。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 改造や工具を必要とする分解はしないでください。 火災・感電・けがの原因となる恐れがあります。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品を水につけたり、水をかけたりしないでください。 火災・感電の原因となる恐れがあります。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴室など湿気の多い場所では使用しないでください。 感電・故障の原因となる恐れがあります。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転中は、本体内部でファンが回っているため、物を入れないでください。 けがの原因となる恐れがあります。

2. コントローラ sMove

2-1.各部名称とはたらき

風量の調整，ナイトページモードの設定ができます。
操作方法につきましては、『2-2.操作方法』をご参照ください。

- ① パネル
- ② モードボタン
- ③ 一時停止ボタン
- ④ 風量調整ボタン

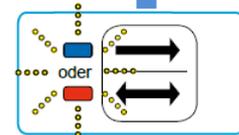


フィルター清掃お知らせランプ

180日周期で、モードボタン(右下②ボタン)のLEDが連続的に点滅し、フィルター清掃をお知らせします。

清掃か点検を行ってください。点滅中もモード変更や風量調整可能です。

5秒以上モードボタンを押すと、点滅は解除されます。



コントローラ消灯について

省エネ設計の為、コントローラは操作後15秒ほどで消灯します。

再度タッチするとランプが点灯するので、点灯後任意の操作をしてください。

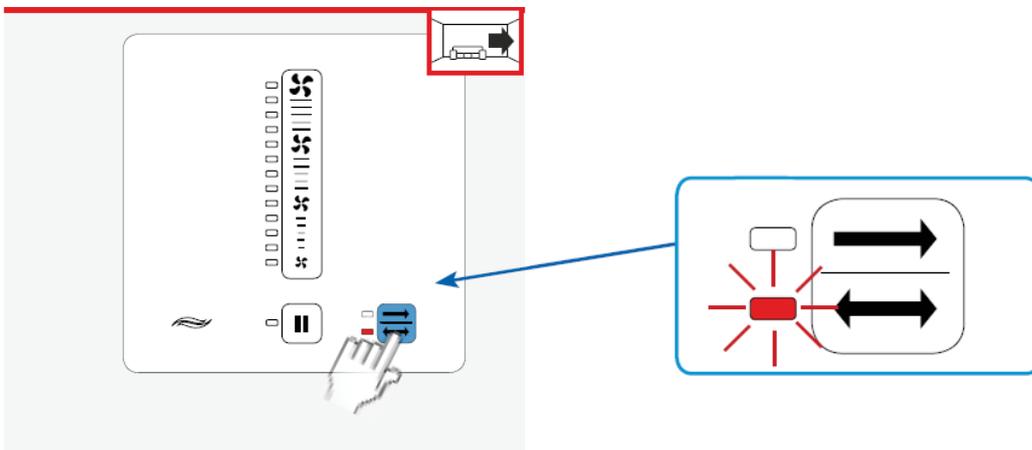
2-2.操作方法

A. コントローラ操作方法

モード設定

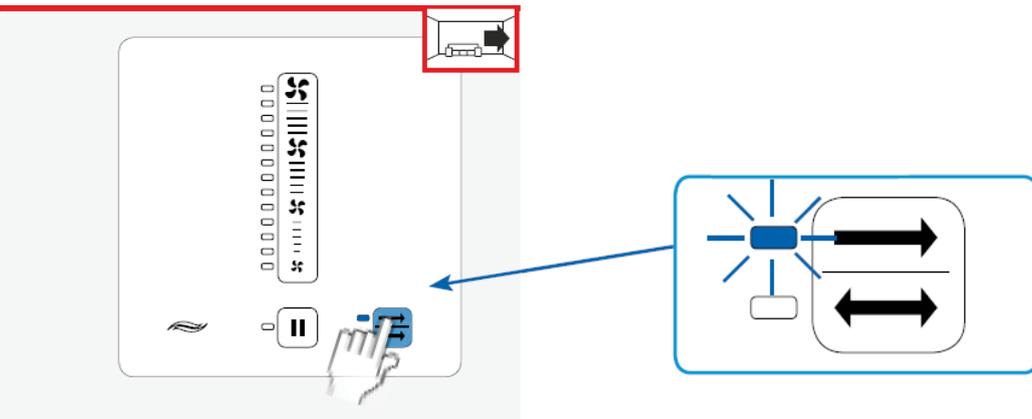
ヴェントサンは、熱交換モード・ナイトパーズモードの2種類のモードを手動で設定できます。

●熱交換モード



給気と排気の間で温度を交換し、外気を室内環境に近い状態にして換気します。

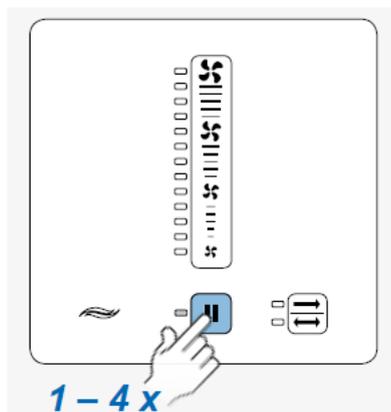
●ナイトパーズモード



熱交換せずに換気します。外気が涼しい夏の夜間などに効果的です。

一時停止とオフと風量調整

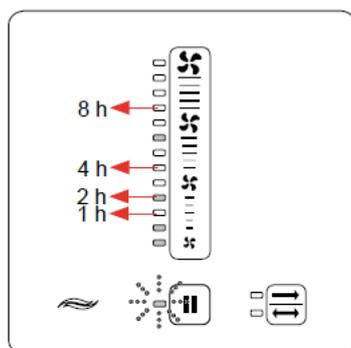
① 一時停止



一時停止は4段階選択できます。

一時停止中は、風量と一時停止のボタンが交互に点滅します。

風量ボタンの表示が残り時間を表しています。



1回タッチ:1時間停止 LED1段目と交互点滅

2回タッチ:2時間停止 LED2段目と交互点滅

3回タッチ:4時間停止 LED4段目と交互点滅

4回タッチ:8時間停止 LED8段目と交互点滅

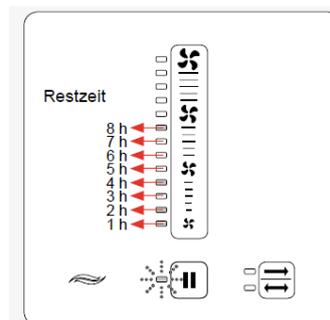
一時停止の残り時間表示

風量ボタンの表示が残り時間を表しています。

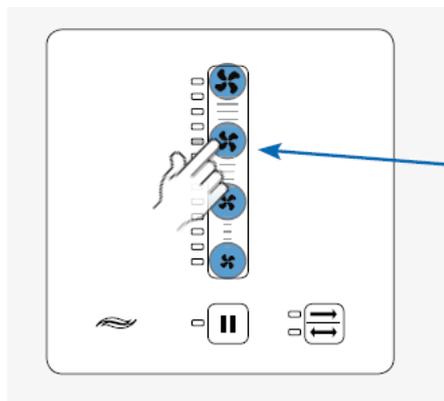
<一例>

8時間一時停止に設定して6時間後にコントローラを確認すると、風量のバーの2と一時停止ボタンが交互に点滅し、残り2時間停止すると確認できます。

一時停止は、④風量ボタンをタッチすると中止します。

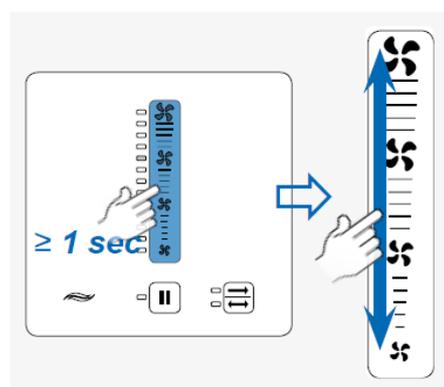


③風量調整ボタン

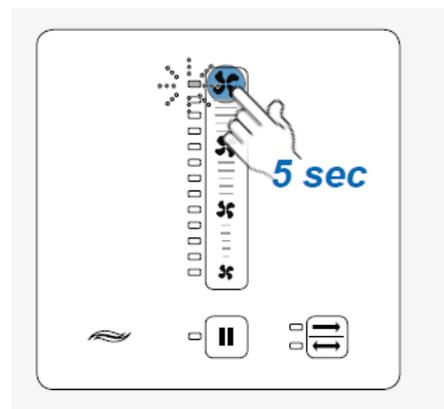


ファンのボタンを押して簡単に風量調整できます。

- 100%運転
- 50%運転
- 35%運転
- 25%運転



風量の細かな調整をする場合は、風量調整ボタンを1秒長押ししながら指を上下にスライドします。



リフレッシュ機能

100%運転ボタン(一番上のファンのマーク)を5秒以上長押しすると、15分間リフレッシュ運転します。15分経つと元の風量に戻ります。

リフレッシュ運転時はボタンが点滅します。

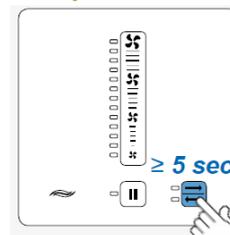
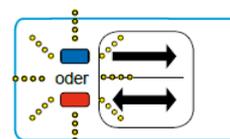
来客時や早朝など、窓を開けることなく空気をリフレッシュすることができます。

フィルター清掃お知らせランプ

180日周期で、モードボタンのLEDが連続的に点滅し、フィルター清掃をお知らせします。

清掃、または点検を行ってください。

※5秒以上モードボタンを押すと解除されます。



B. CO2 デマンドコントロール換気(オプション)

CO2 デマンドコントロール用センサー

【初期設定】 1000PPM

センサーの感度は、0PPM から 2000PPM までの間で任意で設定ができます

設定を超える CO2 を感知すると、自動的にファンが最大風量になり換気を行います。

CO2 濃度が下がれば自動的に以前の風量に戻ります。

※狭い空間に大人数が来られた際は、濃度が下がるまで数時間かかることがあります。

～センサーの設定方法～

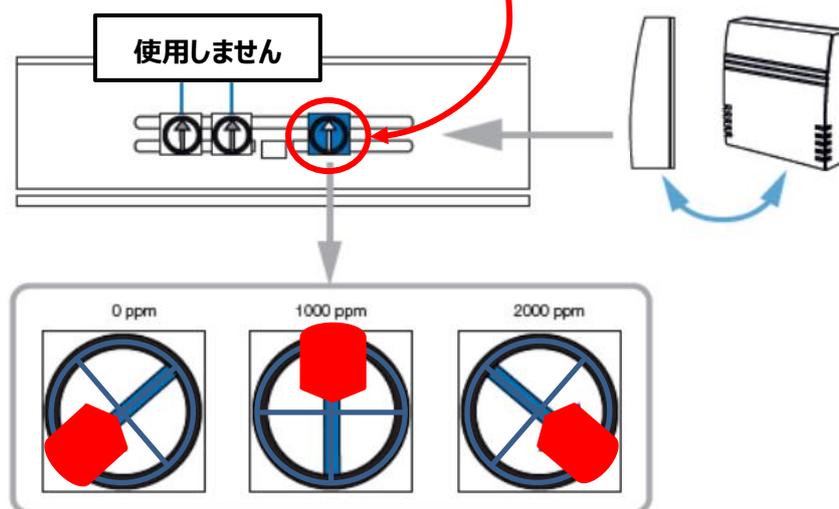
センサーの下のスリットの間から小型ドライバーを挿入し、ダイヤルを回して設定してください。(下図参照)

赤く塗られている箇所が矢印になっております。

初期設定(1000PPM)では上部に赤いマークが確認できます。

ダイヤルは一番右側の離れたものを使用します。

左側の2つのダイヤルは使用しません。

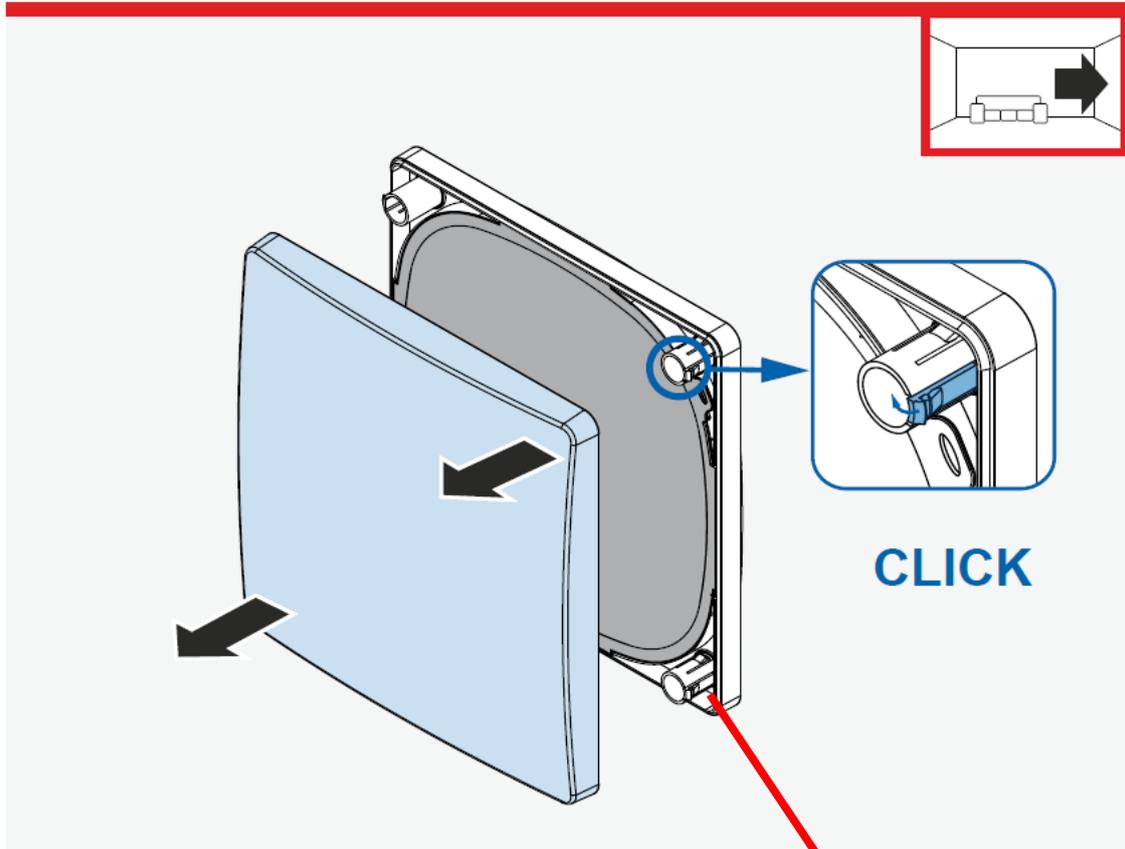


上図 1000 PPM と 2000 PPM の間、2 時の方向で 1500 PPM に設定できます。

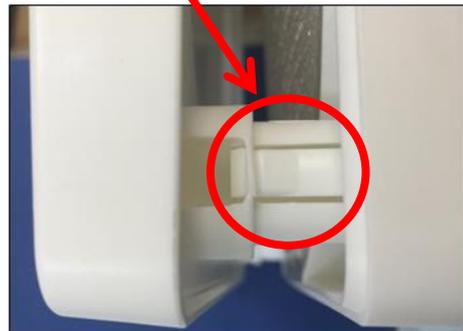
※CO2 濃度をコントローラで確認することはできません。

3. メンテナンス (JW・SP・ZERO)

ヴェントサンは専門工事店に頼らず、ご家庭で手軽にお手入れ・フィルター交換ができます。
適切にご使用いただくため、定期的にお手入れを行うことをお勧めします。

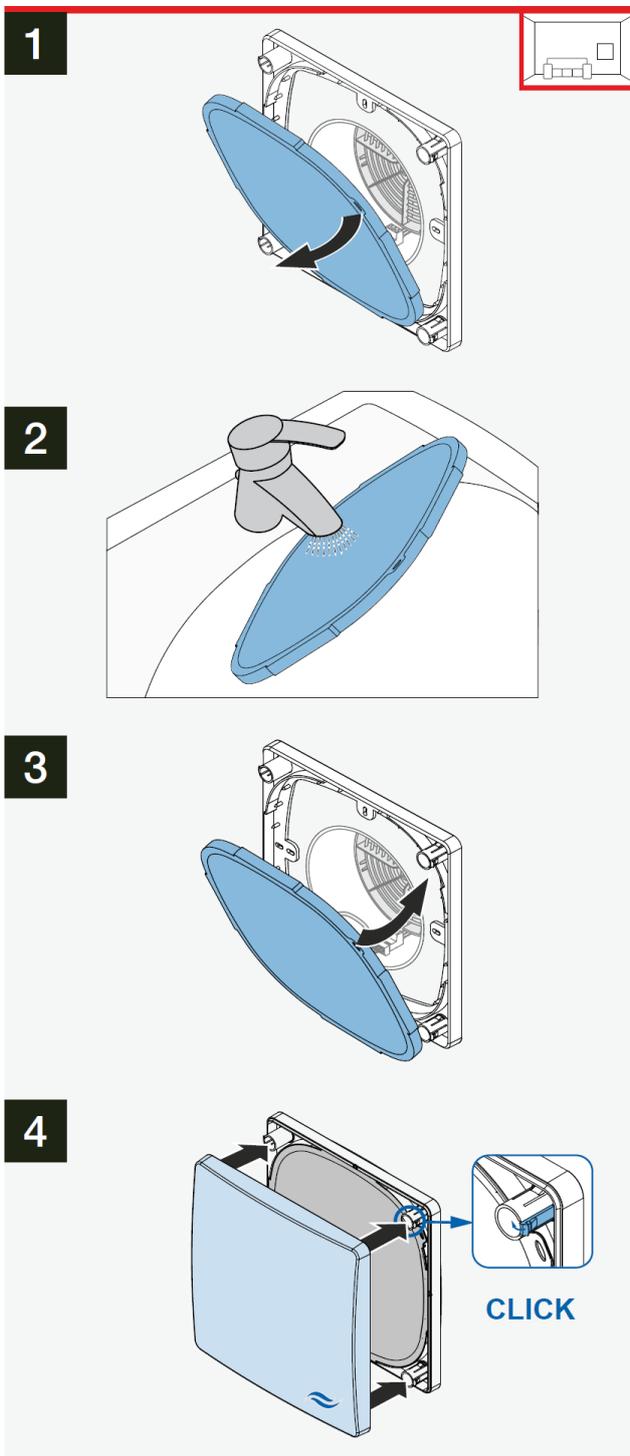


インナーカバーのガイド部(足)左右に突起があります。
突起部を押しながら取り外してください。



インナーカバーのガイド部の突起を押さずに無理やり外すと破損の恐れがあります。

必ず突起部を押しながら取り外してください。



- ①フィルターを外します。
右上にフィルターの持ち手があります。
- ②まずは掃除機で大きな汚れを清掃します。
汚れが取れない場合は水洗いをしてください。
中性洗剤も使用可能です。

- ③陰干して乾燥後フィルターを取り付けます。
天日干しは劣化の原因になりますのでお控え
ください。

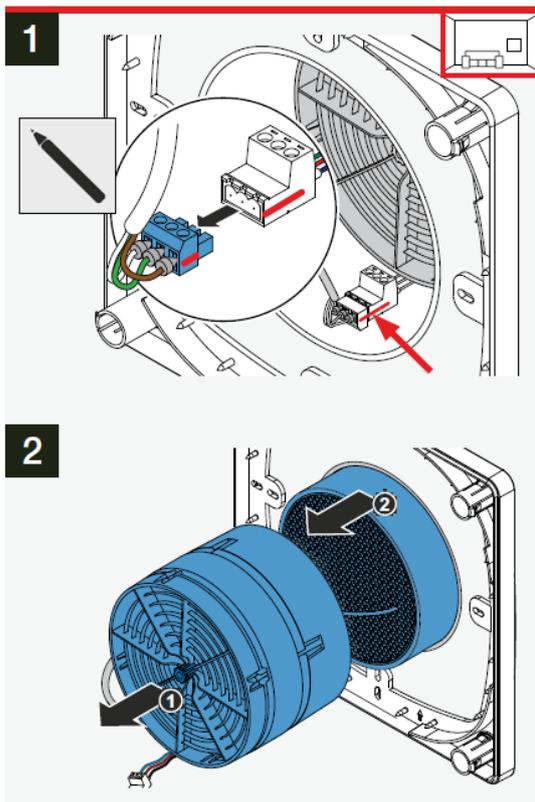
- ④カバーを取り付けます。
取り付ける際も外す時と同様、突起を押しな
がら取り付けてください。

洗浄しても汚れが落ちない場合は、フィルターの
取り換え時期です。
交換用フィルターはオンラインショップにてご注文く
ださい。

Amazon QR コード:

3-1.換気ファン・蓄熱エレメントのメンテナンス

A. 換気ファン・蓄熱エレメントの取り外し



①ファンのコネクターを外します。

②中央の持ち手を持ってファンを引き抜きます。

③中央の持ち手を持って蓄熱エレメントを引き抜きます。

引き抜きにくい場合は、中央の突起をペンチなどで挟み引き抜いてください。

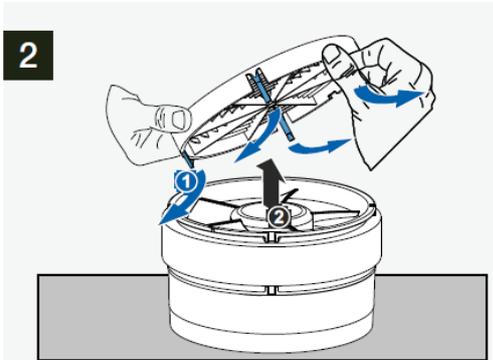
B. 蓄熱エレメントの清掃



掃除機で汚れを吸引してください。

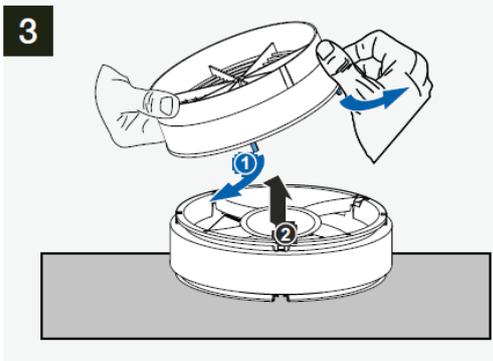
内部に汚れがある場合は水洗いを行い、ブラッシングなどで表面の汚れを落としてください。

C. 換気ファンの清掃

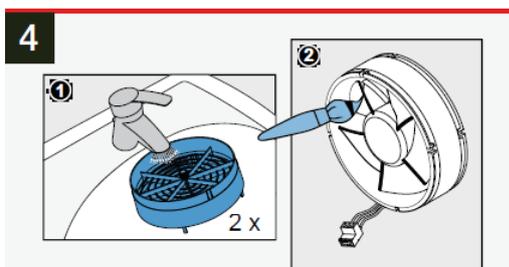


ファンの前後のブレードを外し清掃します。

左図①②の箇所を爪を、“1 か所ずつ”外し、取り外します。



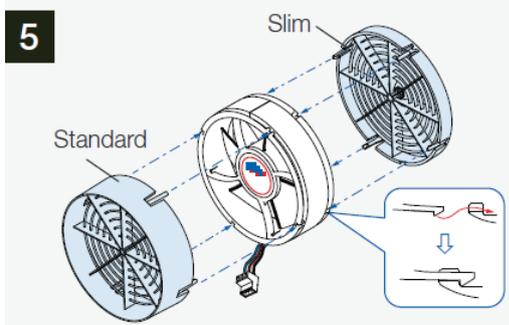
同様に、反対側のブレードを取り外します。



①ファンのブレードを水洗いします。

②ファンは掃除機やブラシなどで清掃します。

※ファンは水洗いできません

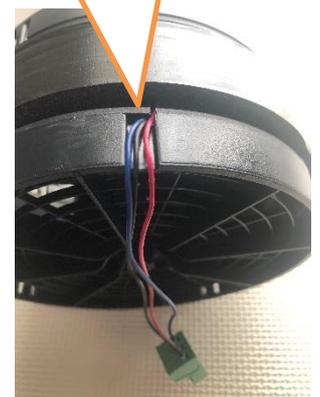


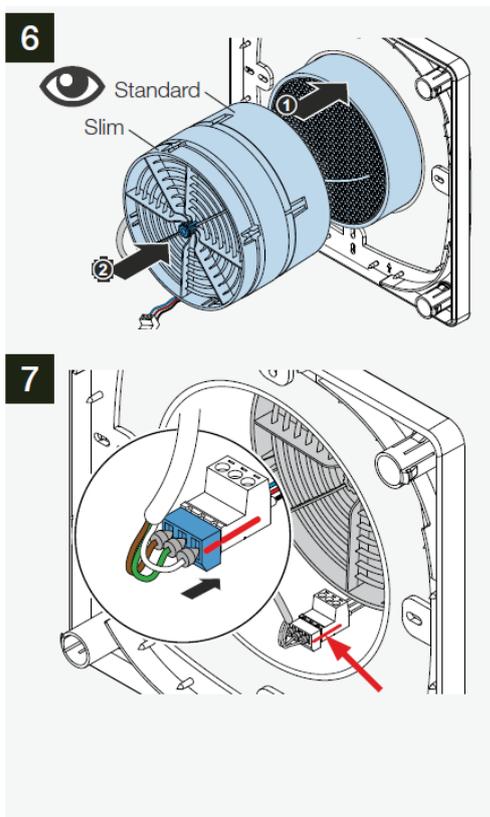
③外した時と同様に、ファンのブレードを固定させます。

～ヴェントサン SP・ZERO の場合～

ファンのブレードの大きい方をファンのモーター部分の字が書いてある方につけてください。

配線用欠き込みにケーブルを通してください





③蓄熱エレメントを水洗いした場合は、陰干しで4～6時間乾かしてから、蓄熱エレメントを挿入します。

④蓄熱エレメントの後にファンを挿入します。
※ファンの向きは下記画像を参照してください。

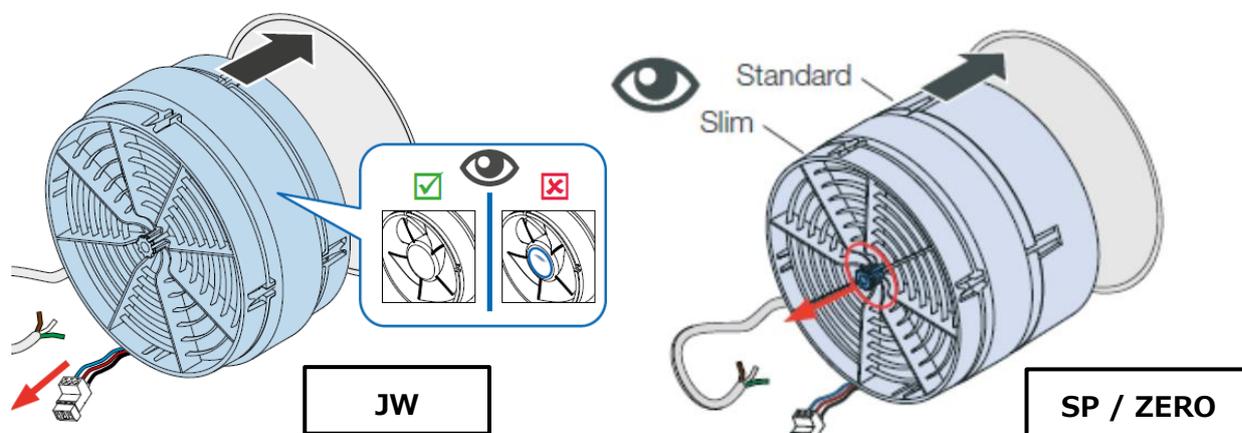
～JWの場合～

モーターにシールがない方を室内側で挿入します。
(室内から見えるのはモーターのみ)

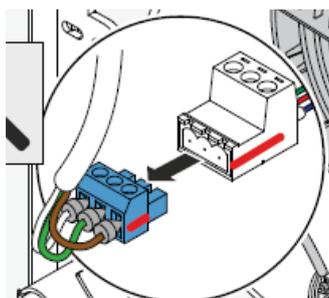
～SP・ZEROの場合～

スリムなブレード側が室内側で挿入します。

⑤最後にコネクターを差します。
コネクターにマークがある場合はマークを合わせて差します。

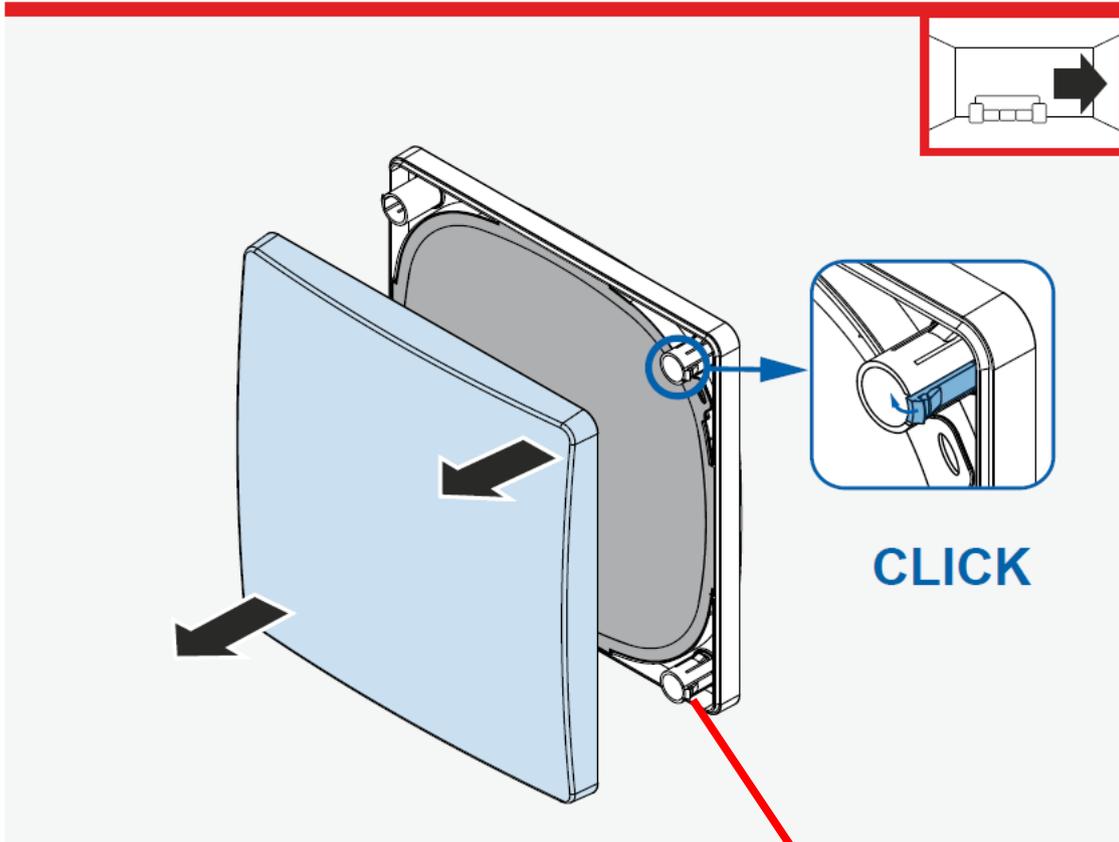


※コネクターにマークがない場合は、この向きで差してください。



4. メンテナンス (TWIN)

4-1.TWIN フィルター・換気ファン・蓄熱エレメントのメンテナンス

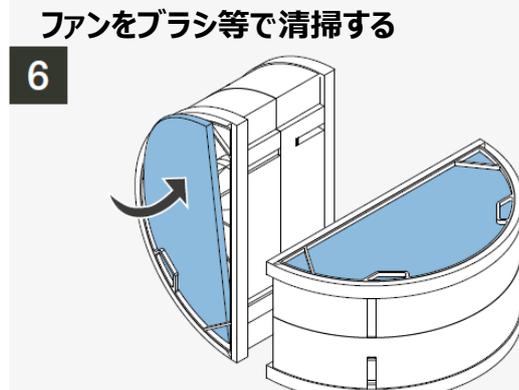
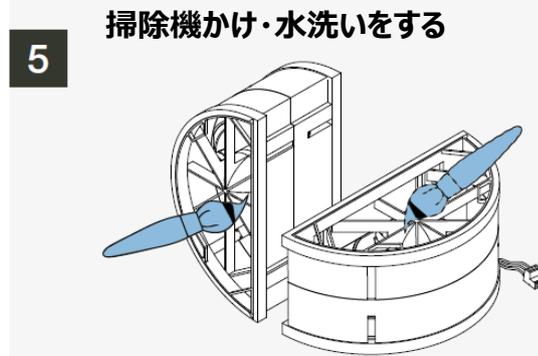
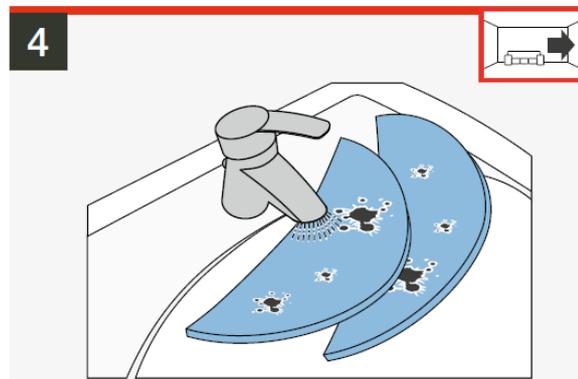
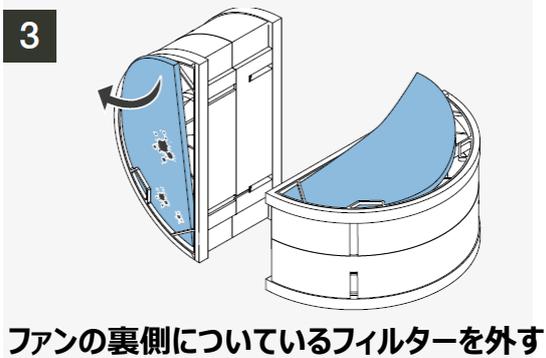
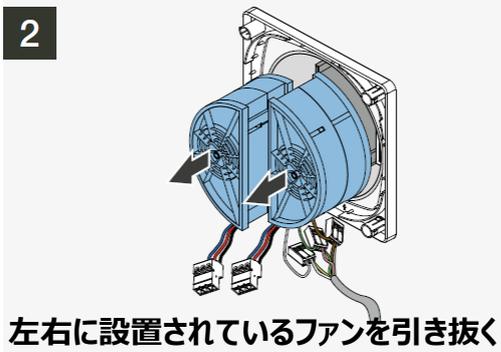
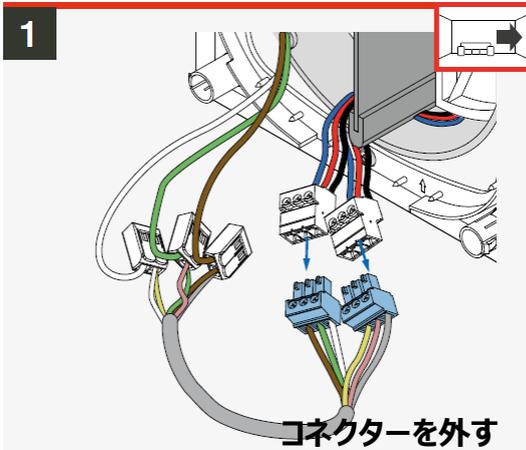


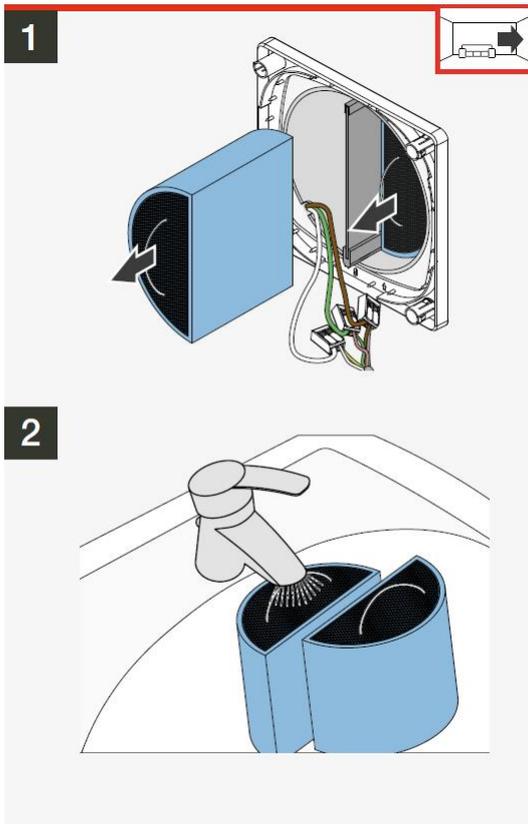
インナーカバーのガイド部(足)左右に突起があります。
突起部を押しながら取り外してください。



インナーカバーのガイド部の突起を押さずに無理やり外すと破損の恐れがあります。
必ず突起部を押しながら取り外してください

最初にコントローラで、ファンを一時停止させてください

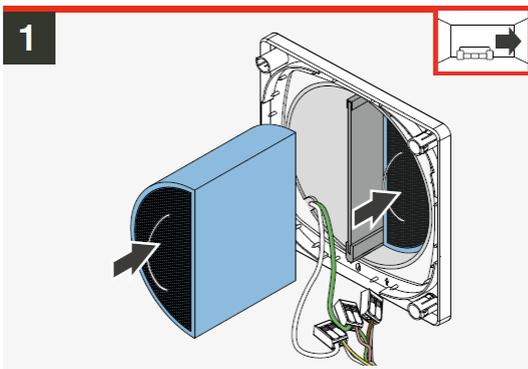




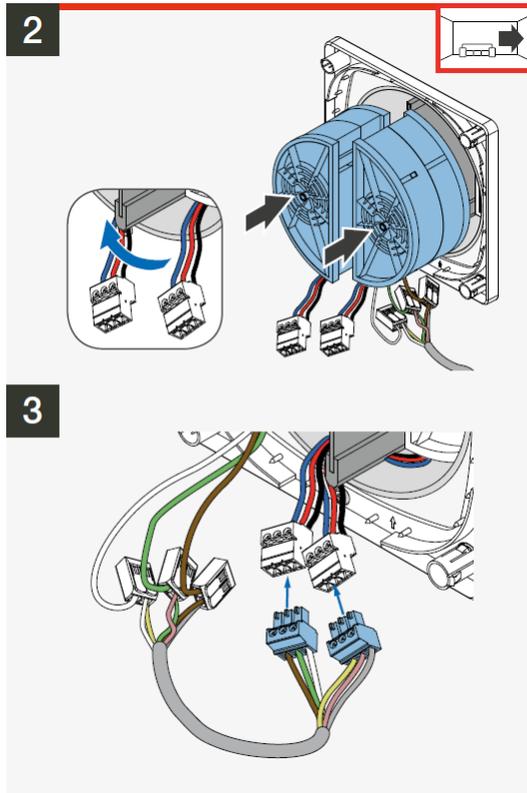
1
ファンの奥にある蓄熱エレメントを引き抜く

2
掃除機かけをして、汚れているようなら水洗い
を行い、数時間陰干して水を切る

取付方法



1
乾燥したかを確認し、蓄熱エレメントを入れる

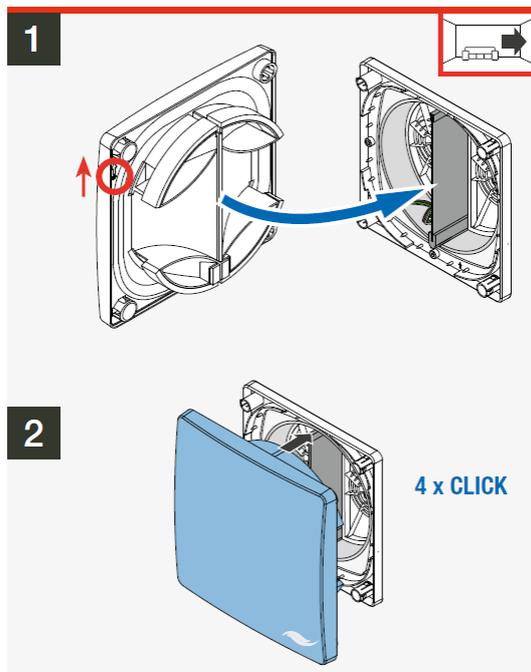


ファンを挿入する

コネクターを差し込む

※配線は 2 本ありますが、どちらにつないでも
問題ありません。

インナーカバーの設置



インナーカバーの上下を確認し、
中央のセパレーターに合わせて取り付ける

取り外した時と同様に、4 つあるガイド部の突起を押しながら取りつける

5. アフターサービス

「VENTOsan[®]ヴェントサン」は、物件のお引渡し日より5年間の製品保証です。
保証条件がすべて満たされている場合に、製造もしくは設計に起因すると判明した材質不良・機能不良について、無償にて交換させていただきます。
ただし、当社による現地での取付工事や返金はいたしかねますのでご了承ください。

4-1.保証要件について

保証書は、お買い上げ時に販売店側で必要事項を記入する必要があります。
保証サービスはエディフィス省エネテック株式会社の認定販売業者以外は提供できません。
意図された用途以外での使用、不適切な取り扱い、通常の摩耗、保守修理作業の不備および不良、不適切な使用、許可されない者による操作等に起因する損傷については一切責任を負いません。

6. 「故障かな!？」と思ったら

- ① 修理を依頼される前に、一度ブレーカー落とし、60秒後に通電させてください。
- ② コネクターが正常につながれているか確認ください。
- ③ ケーブルが適切に接続されているか確認ください。
- ④ 一時停止ボタンを押すと、風量ボタンと交互点滅する。(P5参照)
- ⑤ モードボタンが点滅する場合：フィルターの清掃をお知らせしています。(P6参照)
モードボタンを長押ししていただくことで解除できます。

状態が変わらないようであれば、販売店へお問い合わせください。

お問い合わせの際、販売店に下記をお知らせください。

1. 製品名
2. 品番
3. お買い上げ日
4. 故障の状況(できるだけ具体的に)
 - ・コントローラは点灯するが、換気ファンが回らない
 - ・換気ファンは回るが、コントローラが動かない
 - ・セラミック蓄熱エレメントを破損してしまった等

6. 製品仕様

コントローラsMove		
電圧	100V, 50~60Hz	
消費電力(W)	最大	4.7W
定格風量(m ³ /h)	1	14.6
	2	20.4
	3	29
	4	58
換気量(m ³ /h)	1	7.3
	2	10.2
	3	14.5
	4	29
換気ファン回転数	13段階 25%~100%	
換気ファンの最大運転電圧	24V DC	
直流安定化電源	100 V, 50~60 Hz, MAX31.2 W,	

日本
総代理店



エディフィス 省エネテック株式会社

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-32-3 三鷹産業プラザアネックス 2F-G

TEL: 0422-26-6922

eFAX: 03-6740-1943

E-Mail: contact@edfs.co.jp

<https://edfs.co.jp/>

2023年12月1日改定